

大学コンソーシアム大阪 SD研修プログラム シラバス

プログラム名	2023(令和5)年度 第3回初任者SD研修 「大学職員として何ができていて、何ができていないのかを考えてみる」	
実施日時	2023年12月5日(火) 14:00～17:00 情報交換会 17:10～18:00	
実施会場	キャンパスポート大阪 (対面実施)	
担当講師名	近藤智彦(愛知大学 事務局長) 宮原秀明(大阪学院大学 大学事務長) 葛西崇文(大阪女学院大学 教務・学生課 課長)	
受講可能人数	28名(最少実施人数12名)	
主な受講対象者	入職5年以内の大学職員<所属部署・新卒中途不問>	
プログラム概要(目的)	<p>大学職員として数か月、あるいは数年勤務すると、新たにできるようになったこと、まだまだできていないことに気が付きます。そこで、第3回初任者研修では、そのような自身の気づきを事前課題として整理します。</p> <p>研修当日は、20年後後にわたり大学職員として勤務してきた講師が講演を行い、その後に受講者同士が事前課題に基づいて気づきを共有します。</p> <p>自身の気づきだけでなく、気が付いたことを他者から共有してもらうことで、さらに新しい気づきを得ること、そして、大学職員として未来に向かう行動計画を立案することを目的とします。</p>	
プログラムの到達目標	<p>(1)入職後の自身の取り組みについて、大学職員としてできていることと、できていないことを明確化できる。</p> <p>(2)講演やグループワークから、自身の取り組みに関する気づきを得ることができる。</p> <p>(3)グループワークにおいて傾聴し、相手にフィードバックできる。</p> <p>(4)明日に向けて、前向きな行動計画を立案できる。</p>	
プログラム内容	時間(180分)	内 容
	第1部	
	1 14:00～14:05	スケジュール確認・本研修のねらい
		講演「職員生活を振り返って皆さんにお伝えしたいこと」
	2 14:05～14:35	事例① 近藤講師
	3 14:35～14:50	事例② 宮原講師
	4 14:50～15:05	事例③ 葛西講師
	5 15:05～15:30	講師3名による事前課題への回答
	6 15:30～15:40	(休憩)
	7 15:40～15:45	4人グループワーク1(アイスブレイク)
	8 15:45～15:55	ペアワーク1(今年度前半の振り返り)
	9 15:55～16:05	ペアワーク2(できていることの共有)
	10 16:05～16:15	ペアワーク3(できていないことの共有)
	11 16:15～16:25	個人ワーク(ワークシートへの書き込みと共有事項の整理)
	12 16:25～16:40	4人グループワーク2(気づきの共有)
13 16:40～16:50	研修全体に対する質疑応答	
14 16:50～17:00	まとめ(明日に向けた行動計画の作成と共有)	
※終了後、17:10～情報交換会 18:00終了		
事前課題	<p>ワークを有意義なものとするために、本研修では事前課題に取り組んでいただきます。</p> <p>事前課題として、ワークシート(1枚)を使って入職後の業務を振り返り、記入していただきます。※詳細はお申し込みの方に別途お知らせします。</p>	
参加費	<p>会員大学関係者…無料</p> <p>非会員大学関係者…2,500円</p>	